

2024年1月5日

第26回 全日本障害者クロスカントリースキー競技大会

チームキャプテンミーティング (TCM)

- 1 ジュリーメンバー選出 (チーム代表) とジュリーメンバー紹介
競技委員長 山家 祥幸
副競技委員長 石橋 旭 竹田 良和
技術代表 金谷 浩克
セクレタリー 柿崎 雅彦
チーム代表 小舘 操

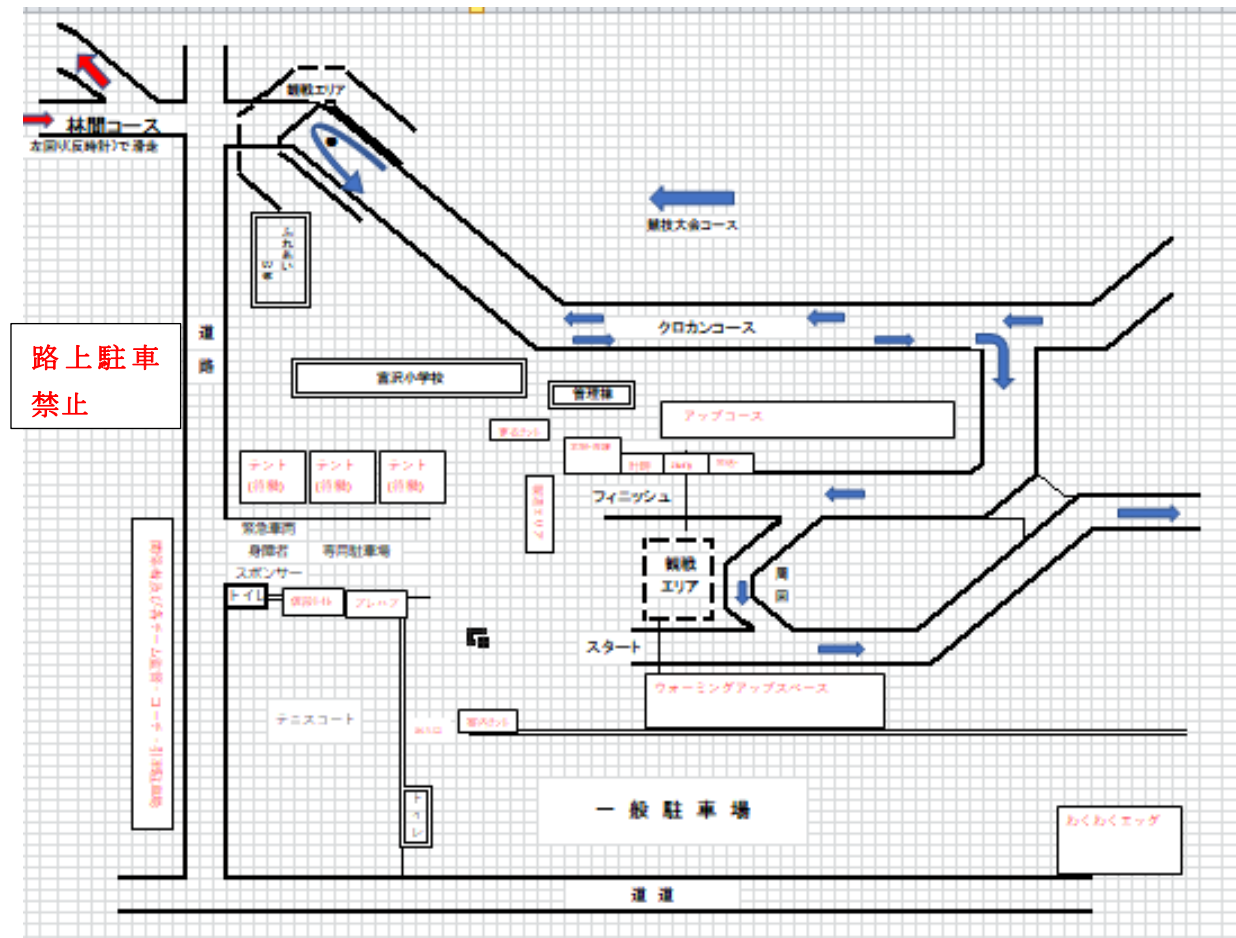
- 2 競技実施関連事項
 - (1) 会場・コース説明
 - (2) スタートリストの確認
 - (3) タイムスケジュール
 - (4) 注意事項・他

- 3 質疑応答 (公式トレーニングの時間帯に受付で対応)

注)・積雪状況により、競技ルール等を変更する場合がありますのでご了承ください。

・参加者のみなさんは、体調管理を含めて感染症等の予防対策を十分に講じてください。

【1 会場・コース説明】



【全日本障害者クロスカントリースキー競技大会 1.66 kmコース
6日：座位・立位・知的 7日：座位】



【全日本障害者クロスカントリースキー競技大会 2.5 kmコース

7日：立位・知的】



【2 スタートリストの確認】

- 別紙をご確認ください。

【3 タイムスケジュール】

1 / 5 (金)	13:00 14:30	公式練習開始 公式練習終了
1 / 6 (土)	8:30 9:30 10:00 12:30 13:30	受付開始・コースオープン コースクローズ 競技会タイムレース開始（育成指定レース含む） 公式練習開始 公式練習終了
1 / 7 (日)	8:30 9:15 9:30 11:00 12:20	受付開始・コースオープン コースクローズ 競技会タイムレース開始 育成指定レース開始 表彰式

※変更になる場合は、公式掲示板、場内アナウンスでお知らせします。

【4 注意事項】

1. ビブについて

- (1) 選手(ガイド含む)、関係者がコース内に立ち入る際はビブを着用のうえ、スキーを履くこと。
- (2) 選手のウォーミングアップ中はビブを着用のこと。
- (3) 選手のビブは回収しない(各日ごとに使用)。ガイドビブとスタッフビブは回収する。
- (4) コーチ、チームスタッフがコース内に立入る際は、ビブを着用のこと(本部で配付する)。
- (5) 関係者のビブは競技本部へ返却すること。
- (6) ビブは5日の公式練習開始前に本部で渡す。

2. 当日のコースについて

- (1) コースクローズまでに選手、関係者はコース外に出ること。
- (2) 関係者は競技終了までコース内に立ち入らないこと。
- (3) コースオープン中のワックステストは許可する。計測器使用は禁止する。
- (4) コースの逆走は禁止する。

3. 競技中のコースについて

- (1) フィニッシュライン手前約 80m の赤旗から2トラックス(両サイド)3コリドーとする。
- (2) コースの一部(急カーブ等)では、安全確保のためカッターを入れない箇所がある。
- (3) 2日目(7日)の立位・知的クラスのコースは、下り坂の途中に座位クラスのコースと合流地点がある。危険箇所なので係員を配置して、前方に選手がいる場合は「赤旗」で知らせる。

4. スタートについて

- (1) 両日とも30秒間隔のシングルスタートとする。
- (2) 視覚障害の選手は競技役員が肩に手を置き、離れた時点でスタートする。

5. フィニッシュについて

- (1) ガイドは選手の前もしくは、後ろでフィニッシュすること。

6. 棄権について

- (1) レース開始前の棄権は競技本部(セクレタリー)まで申し出ること。
- (2) レース中の棄権は、近くの競技役員に申し出ること。

7. 追い抜きについて

- (1) 追い抜く選手、及び追い越される選手は妨害しないよう注意すること。
- (2) 知的障がい（ID）の選手は、バーンフライでコースを譲ることができなくても違反とはならないが、妨害してはならない。
- (3) 座位（シットスキー）の追い抜きは、追い抜きをかける選手がレーンを外れ追い抜くこと。

8. 介助

- (1) 知的障がい（ID）選手はコースを間違えた場合、選手に対して指示してもよい。ただし、事前にコースを指示することは認めない。
- (2) 選手から周回数の質問を受けても、競技役員は対応しない。
- (3) 視覚障がい選手のガイドは、選手と同様の対応とする。
- (4) 視覚障がい選手のみガイドを認める。

9. 抗議

- (1) 抗議は、非公式記録の掲示時刻から 15 分以内に抗議書、供託金 5,000 円をセクレタリーへ書類で提出すること。供託金は抗議が認められた場合には返還する。

10. 適用規則

- (1) 競技に関しては、THE INTERNATIONAL SKI COMPETITION RULES (ICR) JOINT REGULATIONS FOR PARA NORDIC Edition October 2023 及び SAJ 競技規則に準じ、必要に応じてジュリーメンバーで協議する。
- (2) 選手の公平性を期するため、障害の程度に応じた障害クラス《座位、立位（身体、視覚）》のパーセンテージをもって計算タイムで競う（FIS Para Nordic Percentages 2023/2024）。
- (3) 障害クラスは、IPC Classification 認定選手以外は、ジュリーメンバー協議のうえ付与する（FIS Para Nordic Classification Rules and Regulations October 2023）。